



第16回

in 大阪市天王寺区

日本核医学会春季大会

特別講演会

PET用核種使用における 規制上の課題

放射化物の規制への取り入れ、IAEA(国際原子力機関)が実施している総合規制評価サービス(IRRS: Integrated Regulatory Review Service)において明らかになった課題への対応などを踏まえた、PETを取り巻く放射線規制の動向が注目されています。

本特別講演では、原子力規制庁の第一線の検査官である松本武彦氏をお招きし、放射線規制の最近の動向に関して発表をしていただき、PET4核種以外の使用や動物実験の問題など、今後のPETに係る放射線規制のあり方を議論いただきます。

日 時 2016年4月23日(土) 12:00~13:00

会 場 大阪国際交流センター
第3会場「小ホール」

講 師 松本 武彦様
(原子力規制委員会 原子力規制庁 放射線検査管理官)

司 会 飯田 秀博先生 (国立循環器病研究センター研究所 部長)
渡部 浩司先生 (東北大学サイクロترونラジオアイソトープセンター 教授)

開会の挨拶 畑澤 順先生 (日本核医学会理事長 大阪大学大学院医学系研究科 教授)

受付/特別講演会は受講整理券を配布いたします。

【配布場所】:大阪国際交流センター1階 参加受付付近カウンター

【配布時間】:4月23日(土)8:00~11:30

※整理券は配布時間内であってもなくなり次第、配布終了となります。

※整理券は特別講演会開始と同時に無効となりますので、開始時刻までに会場へお越しください。